

パワーユニット (1)

CRF250L

CRF250L のエンジンは、地域を越え、次代を見据えたスポーティーでありながら環境にやさしいグローバルエンジンを目指して開発した、好評の水冷・250cc・DOHC・単気筒エンジンをベースに、オンロードからオフロード走行まで扱いやすく、楽しい走りを実現する出力特性を目指し、低・中回転域はもとより、高回転域までスムーズに回る軽量、コンパクトなエンジンとしました。

●扱いやすさと楽しさを両立した出力特性

オフロードでもマシンをコントロールしやすいトラクション性能とするため、低回転域から谷のない、厚みのあるトルク特性を追求しました。また、水冷・DOHC エンジンらしい伸びのある出力特性も同時に表現し、扱いやすさと楽しさを高次元でバランスさせています。

吸・排気系を徹底的に解析し、理想的な吸・排気管径や管長、スロットルボア径を選択しています。また通気抵抗の低減をねらい、エアクリーナーエレメントからストレート化した吸気ポートに加え、排気ポート、さらにはエキゾーストパイプに至るまでの形状や配置を最適化しています。

■吸気経路構造図

